

## 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：民生費 項：児童福祉費 目：児童福祉諸費

### 事業名 児童養護施設等体制強化事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 子ども・女性局 子ども家庭課 児童養護第二係

電話番号：058-272-1111 (内 2636)

E-mail：[c11217@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11217@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 28,560 千円 (前年度予算額：31,664 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	31,664	15,832	0	0	0	0	0	0	15,832
要求額	28,560	14,280	0	0	0	0	0	0	14,280
決定額	28,560	14,280	0	0	0	0	0	0	14,280

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・現在、児童養護施設等では、障害や虐待などの複雑・多様化した問題を抱えた児童の入所が増加傾向にあり、児童指導員等の業務負担が増加している。
- ・また、児童指導員等の業務負担増加により、人材の確保が困難となっている。
- ・こうした状況のなか、児童養護施設等体制強化事業の実施により、児童指導員等の業務負担を軽減し、離職防止を図るとともに、児童指導員等の人材の確保を図ることを目的とする。
- ・また、今後家庭養育を推進していく中で、ファミリーホームにおいて、今後乳幼児の対応が増えていく事により、養育者の負担の増加が見込まれる。そのため、補助職員を雇用することにより、養育者の負担軽減を図る。
- ・また、岐阜県児童福祉協議会からも、令和2年度において、児童養護施設等体制強化事業への実施要望があった。

## (2) 事業内容

ア 児童養護施設、乳児院、児童心理治療施設において、児童指導員等の資格要件を満たすことを目指す者を補助者として雇上げ、将来的に児童指導員等となる人材の確保を図る。

### < 拡充 >

イ ファミリーホームにおいて、年々増加している障がい児の対応や、今後、家庭養育を推進する中で一層増加が見込まれる乳幼児の対応を行うため、補助者等の雇上げ体制を強化し、養育者の負担軽減を図る。

## (3) 県負担・補助率の考え方

国 1 / 2、県 1 / 2 (児童虐待・DV対策等総合対策支援事業費補助金)

## (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	28,560	補助者の雇上げに要する人件費 @4,080 千円 × 7 施設 = 28,560 千円
合計	28,560	

### 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 事業主体及びその妥当性

事業主体：県

県が関与し、適切な養育体制を整えることが必要である。

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

児童指導員等の業務負担を軽減し、離職防止を図るとともに、児童指導員等の人材の確保を図ることを目的とする。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業 開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目 標	達成率
児童指導員等の補助 者設置施設数	0 (H30)	— (—)	— (—)	0 (R1)	13 (R6)	0%

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

### （前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い     △：必要性が低い</li> </ul>	
(評価)	○ 社会的養護の担い手となる児童養護施設等での児童指導員等の負担軽減、人材確保が急務の課題である。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている     △：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価)	

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul>
---

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか。</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	